

秋田市教育委員会
会 議 録

平成30年8月定例会

秋田市教育委員会平成30年8月定例会会議録

- 1 日 時 平成30年8月23日(木)
午後3時30分～午後4時20分
- 2 場 所 5-A会議室
- 3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
学校適正配置推進室長
総務課長
学事課長
学校教育課長
教職員室長
教育研究所長
学校適正配置推進室参事
生涯学習室長
総務課長補佐
総務課副参事
学事課副参事
総務課主席主査
学事課主席主査
総務課主査
総務課主任

5 議 題

【協議事項】

- (1) 平成30年度9月補正予算(案)に関する件
- (2) 秋田市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する件

【教育長等の報告】

- (1) 教育委員会事務の点検・評価報告書(案)について
- (2) 小・中学校の適正配置に関する市民説明会の状況について

6 議 事 午後3時30分開会

【平成30年7月定例会会議録の承認】

平成30年7月定例会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【協議事項】

【非公開の議決】

教育長 協議事項(1)「平成30年度9月補正予算(案)に関する件」および協議事項(2)「秋田市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する件」については、今後、議会に提出され、審議される案件となっている。したがって、現段階では公開の場で審議した場合、事務局の説明や、我々を含め出席者の発言が制約されることにより、十分な審議ができなくなるおそれがあることから、この案件については、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書きの規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決した。

【教育長等の報告】

(1) 教育委員会事務の点検・評価報告書(案)について

総務課長 (資料に基づき説明)

※ 教育委員会事務の点検・評価報告書(案)についての報告は、以上のとおり終了した。

(2) 小・中学校の適正配置に関する市民説明会の状況について

学校適正配置推進室参事 (資料に基づき説明)

委員 質問項目3で学校数について「もっと多くするべき」と回答した人が12.5%いるが、どういった理由から回答があったものなのか教えてほしい。

学校適正配置推進室参事 回答方式として3つの選択肢から選んでもらうこととしていたため、「もっと多くするべき」と回答した人が具体的にどのような考えを持って回答したのかまでの分析はできていないものである。

教育長 学校数を「もっと多くするべき」ということから、小規模校も認めるべきという捉え方もできるがどうか。

学校適正配置推進室長 素案で示した学校数より多くすべきということから考えると、統合する学校数を減らし、学校を残してほしいという気持ちが表れているのではないか。

委員 雄和地区の参加者が少ないような気がするが、雄和地区の学校統合が実施済みのためかと思われる。また、質問項目3に対して「未回答」の割合が25%となっているのも統合済みの影響を受けているものと感じた。

中央地区①、②について去年の説明会よりも人数が増えているが、興味を持つ人が増えたためかと思われる。説明会の参加者の感触はどうであったか。

学校適正配置推進室参事 説明会の参加者の意見をみると「統廃合はやむを得な

いが、学校跡地の将来像を明らかにし、住民の意見を聞いてもらいたい」というような適正配置を進めていくことに理解を示すような意見がみられた。

委員

「参加者からの主なご意見、ご質問」の項目をみると、今すぐには答えを出すことができないようなものが多いと思う。例えば、「地域から学校がなくなった場合、その後の地域コミュニティの場をどうするのかは検討しているのか。」といった意見については、答えを出すことが非常に難しいと感じた。

説明会を開催する目的は、参加した市民のみなさんから様々な意見を出してもらいたいことだと思う。出してもらった意見を教育委員会として検討し、まとめていく作業を今後行っていくことから、今はまだ答えを出す時期ではないものと捉えている。

学校適正配置推進室長

地域の方にとって学校はコミュニティの核となるものである。市民の方々が不安を持っていると認識しているが、教育委員会のみではなく秋田市全体の問題として、他の部局との連携を図りながら解決策を考えていく予定である。

教育長

他の部局との連携について、どのように行うのか。

学校適正配置推進室参事

庁内で他部局の次長を集めて行う連絡会を来週開催予定である。その場で説明会で出た他部局に関連する意見の共有を図る予定である。

委員

説明会への参加者の状況を見て、市民のみなさんの関心の高さがうかがえた。アンケート結果を見ると素案に対して一定の理解、支持が得られていると感じた。今後、各学校それぞれの関係者から様々な意見が出されるかと思うが、各地域の将来像を見据えて進めていってほしい。

教育長

「参加者からの主なご意見、ご質問」の中で、「複式学級がある学校は、他の地域に先行して統合を進めていくのか。」という意見や、アンケート結果には記載はないが、保護者の中には「小規模校で限界であることから統合を早

急に進めてほしい」というような意見もあるようであるがどうか。

学校適正配置推進室参事 学校や地域の方から話を伺い、要望があれば先行して進めていくこともありうると考えている。

委員 アンケート結果をみると、「地域から学校がなくなり、コミュニティの場がなくなった場合のことを検討しているのか。」というような意見があるが、受け身であるように感じる。地域の方々も一緒になって検討していくべきではないか。

教育長 学校がなくなったとしても、これまで学区単位で活動してきたことについては、地域の方々と一緒に検討していきたい。また、地域の方々が自分たちで決める事項もあると思われる。

学校適正配置推進室長 地域のあり方というのは行政のみで作り上げていくものではない。地域の方々を巻き込みながら市として地域づくりを行っていきたい。

教育次長 下浜地区と豊岩地区の間には八田地区があり、過去には八田小学校が存在していた。八田小学校が廃校となった際に、学区は豊岩小学校となったが、社会福祉協議会などの町内組織は、下浜地区に加入した。八田地区の町内組織が豊岩地区でなく下浜地区に参加することについては、八田地区の住民自身で決めたという話を伺った。

また、雄和地区については、大正寺、戸米川、種平とそれぞれの町内を維持させつつ、雄和地区全体としての組織運営を行っている。各地区の会をなくし、雄和として一つの会とする選択肢もあったと思うが、地域の方々が自ら、合同で行うことを選択したということであった。

地域コミュニティについても、学校の統廃合についても、教育委員会として主導していく部分もあるかとは思いますが、地域の方々が主体的に判断することも大切である。

【その他、教育委員から】

委員 連日、暑い日が続くが、新聞の中で秋田県のエアコンの設置率が非常に低いという記事があった。昨年の設置状況をみると、秋田県は全国で下から数えて3番目ということであったが、今後エアコンの設置や学校生活についてどのように対応していくのか伺いたい。

総務課長 秋田市のエアコンの設置率について、普通教室、特別教室が小中学校合わせて2,205室あり、設置されている教室が54室である。設置率として2.44%となっている。保健室については全室設置済みであり、コンピューター室については中学校については全室設置済みであるが、小学校については、41教室中18室について設置済みという状況である。

エアコン設置について、どれくらいの経費がかかるのか他都市の事例等を参考に試算したところ、小中学校全校の普通教室、特別教室に設置する場合で約56億円、普通教室に限って設置する場合で約30億円という金額となった。また、この金額に更にランニングコストとして年間約1,600万円かかると試算している。

国の補助については、環境整備交付金として1/3の補助が得られるが、補助単価に部屋の面積を乗じた積算となることから実際にかかった経費に対しての実質補助率は更に低くなるものであり、一斉にエアコンを設置することは、経費負担の面から難しいと考えている。

気温の上昇について調査したところ、今年の夏休み前の7月1日から7月22日までで28度以上の日が11日、30度以上が8日、昨年では、28度以上の日が11日、30度以上が7日、一昨年では、28度以上の日が4日、30度以上が2日であった。暑さ対策として、夏休みの期間を変更することも検討に値すると考えている。

学校教育課長 学校での対応については、熱中症予防に注意している。児童生徒に自前の水筒を持参させており、過去には水分補

給しても良い時間を制限していたが、現在は制限せずいつでも水分補給できるようにしていたり、屋外での行事の際は、経口補水液やスポーツ飲料を推奨する等の対応をしている。

また、小学校の体育については、気温が高いと予想される日には時間割を変更して午前中に行ったり、プールの開放については気温が35度を超える日には行わないなどの対応をしており、中学校では、制服であるブラウスやワイシャツでは涼しさを感じにくいことから体育着での登校を実施している。

委員 エアコンの設置について、予算がないためできないとなるといつまでも実施には結びつかないことから、タイミングをみて力を入れて実施できるようにしてほしいと思う。

【その他、今後の日程についての報告】

教育長 今後の日程等について、事務局から報告を願う。

総務課長補佐 今後の日程について、9月定例会は市議会の会期中であることから、今後日程調整し改めて報告させていただく。

教育長 9月定例会は日程調整中であることから、再度連絡させていただくため、決定までお待ちいただけるようお願いする。

【協議事項】

(1) 平成30年度9月補正予算(案)に関する件

(2) 秋田市立学校給食共同調理場設置条例の一部を改正する件

(協議事項(1)および(2)については、秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。)

午後4時20分閉会